



体験・感動そして成長

校長 岸田さゆり

本年度は、コロナ禍の中スタートしましたが、子どもたちは、元気に1学期を終えることができました。何よりも嬉しいことが、74日の登校日がありました。全員登校日が、71日あったことです。子どもたちなりに日々のいろいろな出来事を乗り越え、周りの方々に支えられながら、元気に登校することができたと思います。

始業式に子どもたちひとり一人に、校訓の「かしこく・ただしく・たくましく」の「3つの種」を渡しました。子どもたちは、学習、スポーツ、諸行事等の体験活動に取り組み、いろいろな知識や知恵や豊かな心などを身に付けたと思います。

『百聞は一見にしかず』という諺にもありますように、聞くのと実際見たり行ったりすることでは、学ぶことの深さが違います。体験から得た学びは、自分の人生を左右するくらい大きな価値となります。

あと一つ大切なこととして、感動経験を積むということが言われています。感動するためには、物事への取り組み姿勢(思い・志)や姿(実践)が影響します。誠実に一生懸命取り組むと大きな感動が得られることでしょう。そして次への意欲が湧き上がり自信へも繋がります。しかし、適当に取り組むとしたら、感動が得られるでしょうか。

子どもたちの、精一杯取り組む姿が、1学期たくさん見られました。御家庭でも褒めてください。

さて、子どもたちが、待ちに待った31日間の夏休みに入ります。『3密』を徹底しながら、コロナ感染防止に努めると共に、ケガや事故がないことを願っています。楽しい夏休みをお過ごしください。

思いやいや生きる力を育む 「子どもにさせる家事」※本年も挑戦を！

小鳥の世話、庭はき、はぎものの整理、洗濯ものの取り入れ、箸や食器ならべ、祖父母の肩もみなど、どの家でもやってる仕事の一端を毎日継続して担わせるのがよいです。

親子が一緒になって、仕事を手順よく、おしまいまできちんとやりとおすことを習慣化しておけば、子どもは必ず粘り強い子になります。親の苦勞がわかるやさしい子になります。

家事労働をやっている子のなかで、忘れ物をしたり、根気が続かなかったり、だらしないことをしたりする子は、ほとんど見かけません。しっかりした子、勉強や仕事に進んでとりくむ子に育てるために、幼い頃から仕事を喜んでとりくむようにしむけていくのです。子どもの人格や、能力を高めていくために、仕事をあてがうことは、とても有効な家庭教育となるのです。

※【岸本裕史 『見えない学力み一つけた』より

校内水泳大会

7月8日(水)に校内水泳大会を行いました。

1・2年生の輪くぐりからスタートしました。次に泳力別に分かれて、17m自由形、25m自由形、50m自由形に挑戦し、最後は、2チームに分かれての全員リレーを行いました。両チームとも力を合わせ、最後まで全力を尽くし、大接戦でした。

5月から児童一人一人が自分なりの目標を立て練習に取り組んできました。どの子ども泳力を伸ばし、学年に応じた泳ぎができました。



PTA救急救命講習会

7月3日(金)、消防署の方々を招いて、救急救命講習会を行いました。病気や事故などで

心停止になった人を救うには、救急車が到着するまでの間に、そばに居合わせた人が速やかに心肺蘇生を行う必要があります。今回は、消防士の指導のもと、胸骨圧迫と自動体外式除細動器(AED)による救命の方法を学びました。

参加者は、講習用のマンキンやAED装置を使って、実践することができました。



運動会に向けて八月踊り練習

7月10日(金)に運動会で披露する八月踊りの練習を行いました。栄嘉弘さんをはじめ八月踊り保存会の皆様の御指導のもと、男女に分かれて唄の練習を行い、最後にみんなで唄に合わせて、楽しく踊りました。

9月は、17日(木)8:25～と25日(金)8:50～に八月踊り練習を計画しています。地域の皆様もぜひ御参加ください。



みんなで楽しく稲刈り活動

4月11日(土)に田植えをしてから3ヶ月。小さかった苗が、順調にすくすくと成長し、いよいよ実りの時を迎え、7月26日(日)稲刈りを行いました。

子どもたちは、カマを片手に稲を刈り、束ねる作業を黙々と繰り返しました。当日は、市民清掃日と重なり、保護者の方々や作業を終えた地域の方々が多数参加してくださいました。途中、雨の中での作業となりましたが、多くの皆様の御協力で、予定した時間内に刈り終えることができました。そして、刈った稲穂は、体育館の2階に干しました。

脱穀を、8月21日(金)8:50～小湊小学校で行います。ぜひ地域の皆様も御参加ください。



家庭教育学級開級式

7月11日(土)に家庭教育学級の開級式を行いました。新役員の紹介や学習テーマ、年間計画の確認後、講師に西真弘さんを招いて、「奄美の自然と生き物」についてお話をいただきました。奄美の湿潤で亜熱帯な気候が多様な生命を育てていることや、奄美の生き物の生態について、映像を活用しながら具体的に説明していただきました。

家庭教育学級での取組を通して、親と子が共に成長できる場となればよいと思います。

○学習テーマ

「子どもの自立のために、親として今できることから始めよう」

○委員長

川畑 明澄さん

○副委員長

堀之内 陽子さん



※ 次回は、9月10日に開催いたします。

着衣水泳

7月28日(火)に着衣水泳を実施しました。

着衣水泳は、水難事故に遭った場合、自分の命を守るために、どのような対処をしたらよいか体験を通して学ぶことをねらいとしています。まず、子どもたちは、衣服を着たまま入水し、「泳ぎにくい。」「体が重くて沈む。」と衣服を着けたままでの泳ぎにくさを体感しました。次に、着衣のままの浮き方・泳ぎ方やペットボトルを使った救助方法など学びました。

この教室で学んだことを生かして、安全で楽しい夏休みを過ごしてほしいです。



日の出会との花づくり活動

7月11日(土)に子供たちと日の出会の皆様との花づくり活動を行いました。花苗を植えたり、花壇の雑草を抜いたり、充実した活動となりました。御協力ありがとうございました。

【令和2年度】『8月の主な行事予定』

8/1(土)	夏季休業開始
10日(月)	山の日
12日(水)～	学校閉校日
14日(金)	
16日(日)	家庭の日 市民清掃日
21日(金)	出校日 脱穀作業8:50～11:25
28日(金)	運動会外部打合せ会(19:00～)
9/1(火)	始業式

